



七夕縁結びランチでめざせ日本一！！

10.25
tue

県立三井高等学校スイーツ部が、島根県で行われる「第1回食の縁結び甲子園」に、九州・沖縄ブロック代表として出場することを市長に報告しました。

この大会では、島根県と各出場校の地元食材を使った「縁結びランチ」を考案し、実際の調理はもちろん、レシピ考案のきっかけや背景などを交えたプレゼンテーションも含めて、審査されます。

部長の組坂さんは「3人で力を合わせて優勝をめざす」と意気込みを語り、市長は「七夕神社などの恋人の聖地を題材としたレシピやプレゼントはすばらしい。小郡の良さを全国にPRし、優勝をめざしてください」とエールを送りました。



▲中学生が園児の避難支援をする様子

のぞみが丘小学校区防災訓練

10.30
sun

のぞみが丘小学校区協働のまちづくり協議会が、のぞみが丘小学校グラウンドで震度6強の地震を想定した防災訓練を行いました。

自主防災組織が地震発生直後の初期対応として、避難誘導、救出救護活動、消火活動などを行いました。災害時の自主防災組織の役割を確認するとともに、防災意識の向上につながりました。

和菓子コンテストグランプリ！

10.31
mon

「御菓子処やかべ」の矢ヶ部一則さんが、「コーヒーを用いた和菓子のコンテスト」で、全国の和菓子職人281人の応募の中から、グランプリを受賞したことを市長に報告しました。

受賞した「珈琲まんじゅう傍ら」は4年前に、コーヒー好きだった小郡市出身の詩人・野田宇太郎をイメージしてコーヒー豆の形を模して開発されました。今回の応募にあたり改良を加え、より風味豊かな作品に仕上げられました。

受賞について「驚きました」という矢ヶ部さんに、市長は「小郡市を代表する名菓になってほしい」と語りました。



立石校区SOSネットワーク模擬訓練

10.29
sat

立石校区協働のまちづくり協議会健康福祉部会が、認知症で徘徊する高齢者を探し、声かけをする模擬訓練を行いました。

参加者は17グループに分かれ、あらかじめ指定された搜索コースに沿って徘徊役の方を探しました。コースには徘徊役以外にも高齢者を配置し、認知症を想定した高齢者への声かけの訓練も行いました。

参加者は、「訓練を行ったことで、安心で安全な立石校区になれば素晴らしい」と話していました。

